

平成26年度 スーパーグローバル大学等事業 スーパーグローバル大学創成支援
審査結果表

大学名	広島大学	申請区分	タイプA
構想名	世界をキャンパスとして展開する広島大学改革構想		

〔評価コメント〕

本構想は、「世界をキャンパスとして展開する広島大学改革構想」として、教育力強化と研究力強化を両輪とし、グローバル人材を持続的に輩出し、知を創造する世界トップ100の総合研究大学を目指す取組であり、構想実現のための推進体制を整備し、現状分析を踏まえて改革を敢行しようとする意欲的な計画となっている点が高く評価できる。

構想実現のための体制構築、入試制度における The Common Application 等への加盟と Joint Admissions Office (仮称) の設置、大学独自の KPI (Key Performance Indicators) 導入による成果指標の設定、学生の実質的学びの時間の確保等、先進的な取組が多く見られ、それらの相乗効果が期待される。

一方で、高い目標設定に見合う戦略的体制整備の側面では、例えば国際教育研究ネットワークの構築、ガバナンスの強化等については、目標達成のために一層の努力が必要である。また、大学改革を推進することと世界大学ランキングをトップ100まで引き上げることとの関係について現状分析においても大きな飛躍が必要とされる。更に、国際化関連の取組においても、戦略的海外プロモーション、グローバル入試の標準化、英語による学位コース拡充、研究拠点の共同研究相手との協働体制等について、具体的な対策の積み重ねが望まれる。

最後に、今回「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された貴学におかれては、10年後の大学の姿を見据え、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国の高等教育の国際競争力の向上に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。